高知県労連
Ｎｏ．１４７
発行：高知県労連書記局
住所：高知市丸ノ内２-１-１０
〒780-0850　高知城ホール３階
[TEL]088-872-3406
[FAX]088-822-7969

国民大運動が副知事交渉
原発・オスプレイ・雇用等で要求

国民大運動高知県実行委員会は、十一月七日、毎年恒例の次年度予算に関わる県との話し合いを行い、県側からは岩城副知事と項目ごとに各課長等が対応しました。国民大運動側からは、二十人あまりが参加し、県への予算要求では、六つの大項目について集中的に話し合いました。その中からいくつか紹介します。

県交渉の様子

原発再稼働問題

副知事は、原発の再稼働は原子力規制委員会が新たに作る新基準を満たすことが最低条件と表明。新基準が「政治や経済から独立し、安全性の観点で作られるためには、厳しい国民監視が必要」との会側の主張に同調。事前に県独自、全国知事会を通じて安全性に関して厳しい要望を上げていく姿勢を表明しました。ただし、原発ゼロについては、再生可能エネルギーや蓄電技術、システム構築の進展具合などによるとの姿勢に留まりました。

1次産業の振興問題

改めてTPP参加反対の強い意志を表明。県独自、四国知事会、全国知事会等あらゆる機会を通じて、反対の意思を表明して行くと述べました。また、高知独自の集落営農の推進、新たな収出荷システムの構築などを進める決意を表明しました。

平和の問題

オスプレイの配備、低空飛行訓練の中止を求める要求に関しては、副知事は県独自、あるいは関係自治体と連携して今後も中止を求めて行く姿勢を表明しました。特に、オレンジルートがドクターヘリのリパットや飛行ルートと重なることを重視していると述べ、「オスプレイを含む米軍機の飛行訓練計画の事前提出を文書で求める」ことも含め検討すると答えました。

公契約条例制定問題

副知事は、「民・民の契約に介入できない」「最低賃金で規制」と従来姿勢を繰り返しましたが、最終的に「公契約条例についての研究はしていく」と答えました。

住宅リフォーム制度の創設

耐震改修の助成、県産材住宅の助成、バリアフリー改修の助成など政策目的に沿った助成を行っている。住宅リフォーム助成が、仕事起こしての点で効果があると認識しているが予算上の制約がある、と従来姿勢を繰り返しました。会側が佐賀県のように住宅リフォーム助成の上に耐震等の加算制度を上積みすることは検討できないかと提起。

これに対して県側は、耐震改修を申し込む人は、ついでに他のリフォームを行うなどの効果もあると答えました。

国保法44条窓口負担問題

会側は、所得の激減、保険料の完納などのハードルが高く、利用がほとんどない。もっと、ハードルを下げ、適用を増やしたり、無料低額診療制度を公立病院で行うなどの施策を進めてほしいと要望しました。

副知事は「その点は生活保護などの福祉で対応をと考えている。無料低額診療の件については、勉強させてもらう」と答えました。

針路

「消費税、原発も小さなこと」「(候補者の最終調整は)ジャンケンで決めればいい」など、「第三極」結集へ向けた軽い発言が目につく。マスコミは部分的批判に留まり、第三極へ風を吹かせている▲三年前は、構造改革路線による格差と貧困の拡大、派遣切り、戦後の自民党(的)政治への批判が、政権交代への熱望を生み、民主党に風を吹かせた。しかし、それは「政権の交代」に過ぎず、「政治の中身の変革」には至らなかった。それどころか、マニフェストに書いていない消費税引き上げを自民党、公明党と一緒に行うことで、「二大政党」制の存立基盤を自ら突き崩した。そして今度は第三極である▲二極だ三極だとマスコミに囃し立てられ、国民は熱狂と失望を繰り返し、政治不信を強めている。必要なことは、ことの本質を見抜く目だ。三年前に立ち返る必要がある▲格差と貧困を社会問題化し、その解決を政府に迫り政権交代に導いた。判断の基軸は、規制緩和を進め、利益最優先の競争万能主義をすすめる構造改革路線にある▲第三極は右翼と構造改革路線のごった煮。TPPも原発再稼働も根っこは構造改革路線に行きつく。キレイな言葉の下に隠された根っこを引っこ抜き、ふるいにかける必要がある。(田)

１２月４日告示
１６日投票

仕事と地域の視点で政治を考え 政治を変えよう！

衆院選挙 方針

要求運動を投票行動につなげよう

一二月一六日投票で衆議院選挙が戦われます。「引き伸ばし」・「追い込まれ」・「談合」解散。国民にとっては「待ってました解散」です。政治を変える大きなチャンスです。

県労連は「政党支持自由」の原則を掲げ、特定政党・候補の支持はしません。しかし、要求実現と政治は密接な関係を持っています。

県労連として選挙の争点、政党選択の基準、その材料を組合員に提示し、政治論議を活発にし、政治の転換を目指します。職場、地域の視点で選挙を考え、政治を変えましょう。要求運動を投票行動につなげましょう。

＜選挙のスローガン＞

- ○格差と貧困を広げる構造改革路線に厳しい審判を！
- ○雇用破壊と社会保障の改悪をやめさせ、地域から貧困をなくそう！
- ○公務員攻撃、公務員バッシングをやめさせ、確かな公共部門の構築で地域を支えよう！
- ○財界、アメリカ言いなりの政治からの転換を！
- ○教育の反動化、憲法改悪への道は許さない。公務員の基本権への攻撃への反撃を！

消費税

消費税は、庶民にも、業者にも、地域にも、そして国家財政にも害悪をもたらす「**四方総まる損**」の大増税。輸出戻し税で還付を受ける輸出大企業だけが得をする「**一方得**」の不公平増税。

８％への引き上げは１４年４月。総選挙で引き上げ反対の政党・議員を多数にし、引き上げの廃止法案を来年１月の通常国会に共同提出できる政治状況を作りましょう。

原発再稼働

四国の夏の電力は、８月のピーク時にも１２％の予備率。来年２月の冬のピーク時予測も９％の予備率です。

原発ゼロの政治決断をして、節電とコンバインドなど効率的な火力の導入で余力を作り出し、本格的な自然エネルギーの推進をはかるべきです。ＬＮＧの高値買いからの脱却も重要です。

原発を動かせば、使用済み核燃料とプルトニウムが増え続けます。その処理のめどはありません。廃棄物の最終処理、廃炉へ向けた研究を本格的にスタートすべきです。

ＴＰＰ（環太平洋経済連携協定）

野田首相は、選挙後にも参加表明をする意向を固めたと言われます。もし、参加すれば農業だけではなく、金融、労働、公共事業入札、医療など広範な分野が被害を受けます。消費税引き上げとのダブルパンチで地域が壊れてしまいます。

オスプレイ

世界一危険な航空機が、世界一危険といわれる普天間飛行場に配備されました。

既に安全についての「日米合意」は無視され、四万十市上空も飛行。

米軍機は、日本の航空法の主要部分が適用除外で、飛行計画の届け出なして、自由に（最低飛行高度の制限も受けず）日本の空を飛びまわれます。

オスプレイの配備と低空飛行訓練反対、日米地位協定の抜本見直しを求めて行きましょう。

雇用破壊

今や労働者の３人に１人以上が非正規労働者。若者に対する求人の半分は非正規雇用。将来の見通しも持てず、いつ首にされるかわからない不安定な雇用。まさに、政治災害。

労働者派遣法の抜本改正が期待されましたが、民主党政権は構造改革に絡め取られ、改正は骨抜きに。労働契約法の改正による「有期雇用の制限」も不十分に終わりました。

いまこそ、直接雇用で期間の定めのない雇用が当たり前の社会を取り戻さなければなりません。

＜選挙の争点＞

①消費税の引き上げ反対！引き上げ中止法案の提出を！
②ＴＰＰ参加反対！中山間にふさわしい農林業の振興策を！
③原発ゼロ、再稼働反対の政治決断を！自然エネルギーへの思い切った転換を！
④オスプレイの配備、低空飛行訓練反対！日米地位協定の抜本見直し！
⑤医療・介護・保育・年金・生活保護の改悪を許さず、社会保障の充実、地域から貧困をなくす！
⑥雇用破壊をやめさせ、直接・無期雇用が当たり前の社会の実現を！

各党の法案に対する賛否・政策態度

法律・法案名与党＜自民・公明＞	法律・法案名の内容	民主党	国民新党	自民党	公明党	みんなの党	日本共産党	社民党	国民の生活が第一	太陽の党	日本維新の会
消費税法改正法	2014年4月8%、15年10月10%に	賛成	賛成	賛成	賛成	反対	反対	反対	-	-	-
子ども子育て支援法	保育の市場化に（契約制度）へつながる	賛成	賛成	賛成	賛成	反対	反対	反対	-	-	-
社会保障制度改革推進法	憲法25条に反する自助に社会保障を変質、更なる社会保障費削減をめざす。	賛成	賛成	賛成	賛成	反対	反対	反対	-	-	-
労働者派遣法　12年10月1日施行	抜本改正（登録・製造派遣禁止）見送り、日雇、派遣1ヶ月以上ならOK	賛成	賛成	賛成	賛成	反対	反対	反対	-	-	-
労働者契約法　12年8月（一部13年4月）施行	有期を一時的・臨時的業務に限定する（入口規制）見送り。	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	反対	反対	賛成	-	-
国家公務員の給与削減	国家公務員の給与を人勧を含め新年度から2年間、平均7.8%下げる。	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	反対	反対	-	-	-
特例公債（赤字国債）発行法案	12年度の発行+2015年度までの4年間の特例公債の発行を認める	賛成	賛成	賛成	賛成	反対	反対	反対	反対	賛成	賛成
年金2.5%削減法案	2013/10～1%、2014/4～1%、2015/4～0.5%給付引下げを行う。	賛成	賛成	賛成	賛成	反対	反対	反対	反対	賛成	賛成
国家公務員の退職手当法改正	平均400万円の削減、45歳からの早期退職制度創設。	賛成	賛成	賛成	賛成	反対	反対	反対	賛成	賛成	賛成
政策課題		民主党	国民新党	自民党	公明党	みんなの党	日本共産党	社民党	国民の生活が第一	太陽の党	日本維新の会
憲法改正（9条等）		改憲	改憲・自主憲法制定	改憲	加憲（9条に第3項国際貢献の安全保障等）	自衛隊の明確化、2年間の国民的議論・国民投票。	反対	反対	冷静な論議必要。	改憲。※現行憲法破棄	改憲へ向け要件を2分の1に。参院発止
原発ゼロ、再稼働問題		30年代にゼロ・再稼働も	脱原発を将来目標	再稼働に前向き	2030年までに約3分の2を廃炉・停止	脱原発	原発ゼロ・自然エネルギーへの転換	2020年までにゼロ	10年後を目途に原発発止	再稼働	30年代にゼロ・ルールに基づき再稼働
オスプレイ配備・低空飛行訓練		賛成	反対。日米地位協定の改定	賛成	現状では反対。安全性独自調査を。	配備は必要。但し、安全性の確認、不安の払拭必要。	反対・日米地位協定の改定・将来的に安保破棄	反対	基本は賛成。安全問題は若干懸念。	賛成	
消費税引き上げ		賛成	賛成	賛成	賛成	「賛成」だが、その前に公務員削減等/地方税化	反対	反対	反対	賛成	賛成/地方税化
道州制・地方分権改革、公務員人件費		・道州制・分権改革推進。 ・公務員人件費2割削減	賛成	・賛成 ・国・地方合わせて2割削減	賛成	・賛成・地域主権型道州制。 ・公務員10万人に削減	反対	反対	地域主権改革推進。地方への事務・財源移譲。将来的に道州制も。	賛成	・推進 ・削減・政治活動の規制
TPP参加		賛成/推進	反対	慎重から参加に前向きへ	慎重論（利点と欠点の情報開示を	推進	反対	反対	反対	推進	推進

※「－」は政党が存在しない時のため、採決に参加していないことを示す。いずれも衆議院段階での態度。
※太陽の党と日本維新の会は合流前の態度。

クロスワードパズル

図書券プレゼント

《応募方法》

クロスワードの答えと、機関紙の感想、組合名、郵便番号、住所、氏名、年齢を記入の上、県労連書記局宛にお送り下さい。

抽選で三名様に図書カードをプレゼントします。（ハガキ、ＦＡＸ、ｅメール）締め切りは十二月二十五日までとなります。

当選者の発表

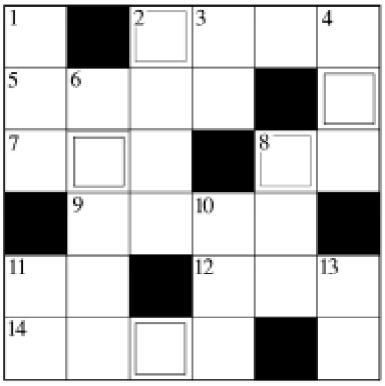
１４６号の答えは「モミジガリ」でした。当選者は以下の方です。おめでとうございます。

【当選者】

山中　詩麻　さん（自治労連）

植村　佳代子さん（自治労連）

藤田　智子　さん（高教組）



カギを解き、二重枠に入る文字を並べてできる言葉は何でしょう。

【タテのカギ】①地下運動者の隠れ家　②田畑を耕作すること。――物　③〇〇のビー

【ヨコのカギ】②頭がよく――が早い　⑤――で花に水をやる　⑦――の機転で身を守る　⑧上野〇〇の夜

クコスフードパズレ

ナス　④――の故意　⑥――不満　⑧紙で作った――の虎　⑩リレー競走で――を落とす　⑪武田信玄の言葉と伝わる「人は〇〇、人は石垣」　⑬下品でいやしいこと

行列車　⑨配慮　⑪〇〇従関係　⑫――に行って散髪　⑭――による火災が結構多い

おたよりの紹介

〇樫やん奮戦記 25 を読み、こんなことがあってたまるか!！と思いました。人は宝です。１人１人を大事にすることがより職場環境を作ると私は思いますが…。**自治労連（K･U）**

〇どじょう首相の解散権行使は２億円の退職金を排出するだけでしょうか?益々、選挙離れが加速しそうです。（投票には行きますが…。）**自治労連（S･Y）**

〇「時事川柳」いつも感心して見ています。**自治労連（Y･Y）**

〇来年３月、退職です。長年お勉強させて頂き有難うございました。**自治労連（S･N）**

〇繁藤大橋を渡りきった山（正面）に毎年あざやかな”朱紅”になるもみじがあります。夕陽にてらされ今年も最高!！来年からは…。**県教組（Y･M）**

〇HPの案内の記事を見て、「あっ、今まで県労連のHP見たことないわ」急いで拝見させていただき、「おっ、青年部いろいろやってるんだなぁ」若者が元気であるということ、本来当たり前のことがこんなにも元気を与えてくれるとは！これから時々忘れずに県労連HP見るようにしようと思いました。**高教組（T･F）**

〇来たる衆院選で、国民の怒りの声を上げましょう。またまた「教育」がこわされていきそうで心配です。**県教組（K･N）**

〇若者の雇用がないのは、子どもをもつ親として、不安です。職場の臨時さんの生活を考えても、正規採用を望むばかりです。**自治労連（O･Y）**

川柳コーナー

スキャンダル優勝すれば消えていた　（石丸虎子）

地震国阻止してほしい再稼働　（石丸虎子）

石・橋がたたいて消えた太陽の党　（高橋狸）

数年後紙切れと化すマニフェスト　（高橋狸）

一票でわが目の前の格差にカツ　（源朝光）

都市と富第三極の風と読む　（源朝光）

時事川柳を募集中！

2013年春闘討論集会

～『シュントウ』の新しいスタイルと職場～

日時:2012年12月8日(土)13:30～

場所:高知城ホール 4F

【特別講演】

生熊　茂美氏（JMIU中央執行委員長）

～春闘再構築の方向性と職場運動の発展～

【ミニシンポ】

『現状を打破する新たな春闘スタイルとは』

・コーディネーター　牧耕生（県労連書記長）

・パネリスト　高月陽生（自治労連書記長）

金子竜太（医労連書記長）

中岡健太（こうち生協労組書記長）

山本浩史（ミロク労組書記長）